

國學院大學学術情報リポジトリ

平成二十三年度國學院大學人間開発学会第三回大会
公開シンポジウム現代武道の人間開発力：
日本の身体文化から何を学ぶべきか

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-02-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: [國學院大學人間開発学会] メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/00001218

〔平成二十三年年度 國學院大學人間開発学会第三回大会〕 公開シンポジウム

現代武道の人間開発力—日本の身体文化から何を学ぶべきか—

第一部 公開演武会〔体育館一階アリーナ〕

- 一、弓道（巻藁射礼） 二、柔道（投技、固技、投の形） 三、空手道（形、組手）
四、日本剣道形、全日本剣道連盟杖道形 五、全日本居合道刀法、伯耆流

第二部 公開シンポジウム〔一号館二階AV1教室〕

基調講演「武道教育の意義と展望—和文化教育の観点から—」

講師

中村 哲（兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授・和文化教育研究交流協会理事長）

発題①「不便の効用」と「形武道」の再評価 植原吉朗（國學院大學人間開発学部教授）

発題②「現代武道が国際ステージで果たす役割」アレキサンダー・ベネット（関西大学国際部准教授）

パネリスト 上口孝文（國學院大學人間開発学部教授）

山田佳弘（國學院大學人間開発学部准教授）

司会・進行 藤田大誠（國學院大學人間開発学部准教授）

〔日時〕 平成二十三年十一月十二日（土） 十三時～十七時三十分

〔会場〕 國學院大學たまプラーザキャンパス

主催：國學院大學人間開発学会・國學院大學人間開発学部

共催：國學院大學教育開発推進機構